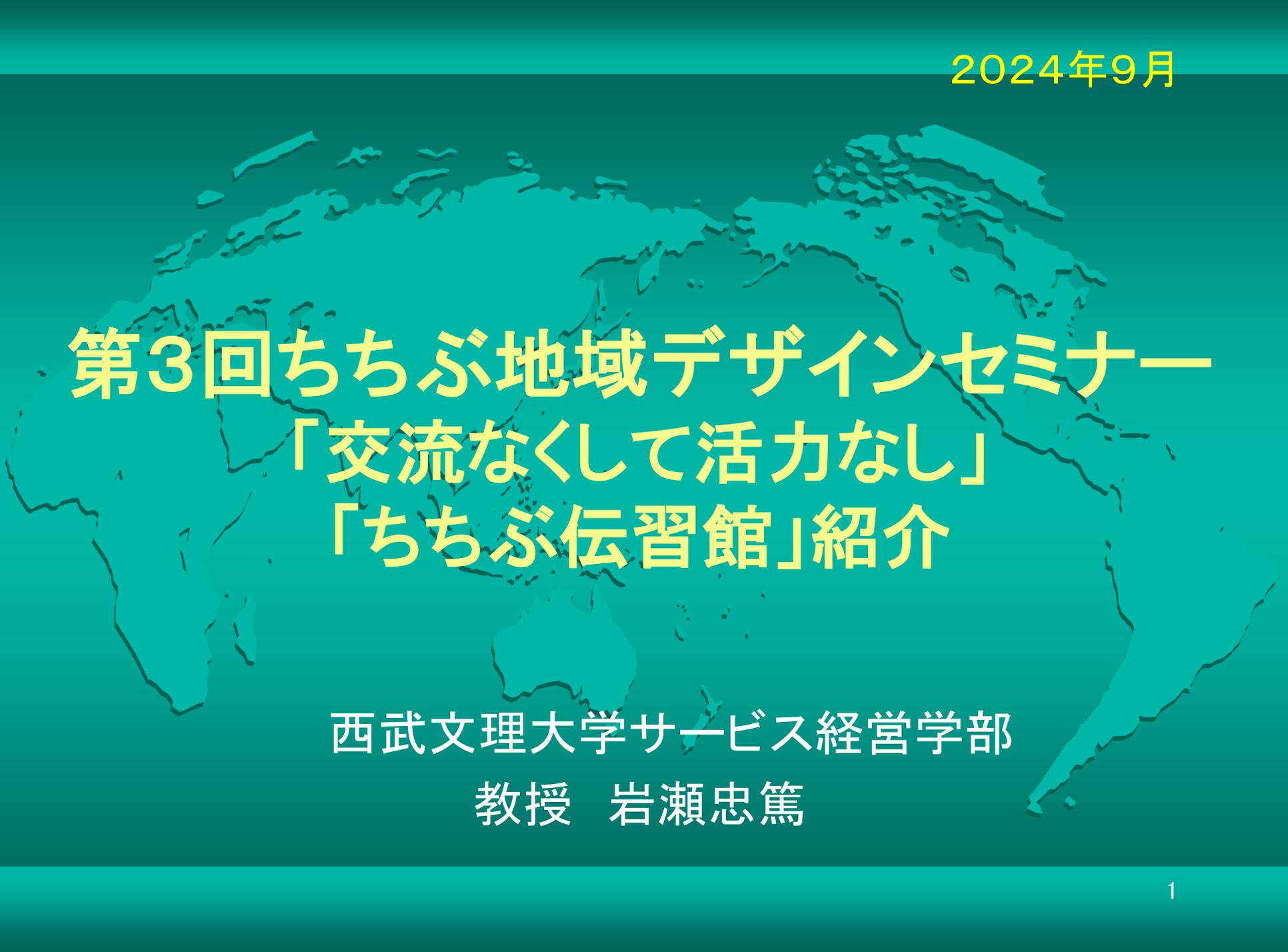


2024年9月



第3回ちちぶ地域デザインセミナー

「交流なくして活力なし」 「ちちぶ伝習館」紹介

西武文理大学サービス経営学部
教授 岩瀬忠篤

1 これまでの経緯(1)

2022年(令和4年)夏

・「ちちぶの広報部」事業(ちちぶアンバサダー)に参画
岩瀬ゼミ生他5名就任

(2022年11月大学学園祭で「ちちぶアンバサダー」中間報告会を開催)

・2023年夏より、岩瀬ゼミ生(2年生)の秩父地域見学会開始(秩父市市役所、古民家ホテル&レストラン「NIPPONIA」等、2024年は、これに加え、3年生は「Mahora稲穂山」と「新井武平商店」を訪問

1 これまでの経緯(2)

2023年(令和5年)8月

・西武文理大学の「就職情報交換会」(東京開催)への秩父地域の企業等が参加(今年も9月3日に開催)

2023年11月11日

・第1回ちちぶ地域デザインセミナー開催

秩父市、小鹿野町の紹介を行うとともに、西武文理大学と埼玉県秩父地域振興センターとの協力・連携協定を締結(その中の1つとして、「秩父地域で教員、学生が活動するための拠点「ちちぶ伝習館(仮称)」の設置(新規)を明記)

1 これまでの経緯(3)

2024年(令和6年)3月11日

・第2回ちちぶ地域デザインセミナー開催

交流なくして活力なし:インドネシアとのグローバル交流と「ちちぶ伝習館」構想

2024年8月28日

・第1回ちちぶ二地域居住セミナー開催

報告「二地域居住促進法について」

国土交通省国土政策局地方政策課

広域制度企画室 笠嶋七生室長他より説明

2 「ちちぶ伝習館」について(1)

二地域居住セミナーでの私の情報提供

(秩父地域で西武文理大学が貢献できること)

・秩父地域を中心とした「地域デザイン型」のアクティブラーニングのための交流拠点として新たに「ちちぶ伝習館」を設置する(9月6日開館式、秩父郡皆野町Mahora稲穂山の建物)

・「インバウンド観光トライアングル構想」や「二地域居住」等に関する調査研究を行うこと

2 「ちちぶ伝習館」について(2)

西武文理大学のアクティブラーニング(新カリキュラム:2025年度(令和7年度)より開始予定)

4年間にわたるアクティブラーニング科目

(6分類36科目のアクティブラーニング)

- ① イベントプロデュース型
- ② ビジネスデザイン型
- ③ マーケティングデザイン型
- ④ 地域デザイン型

2 「ちちぶ伝習館」について(3)

西武文理大学のアクティブラーニング(新カリキュラム)(続き)

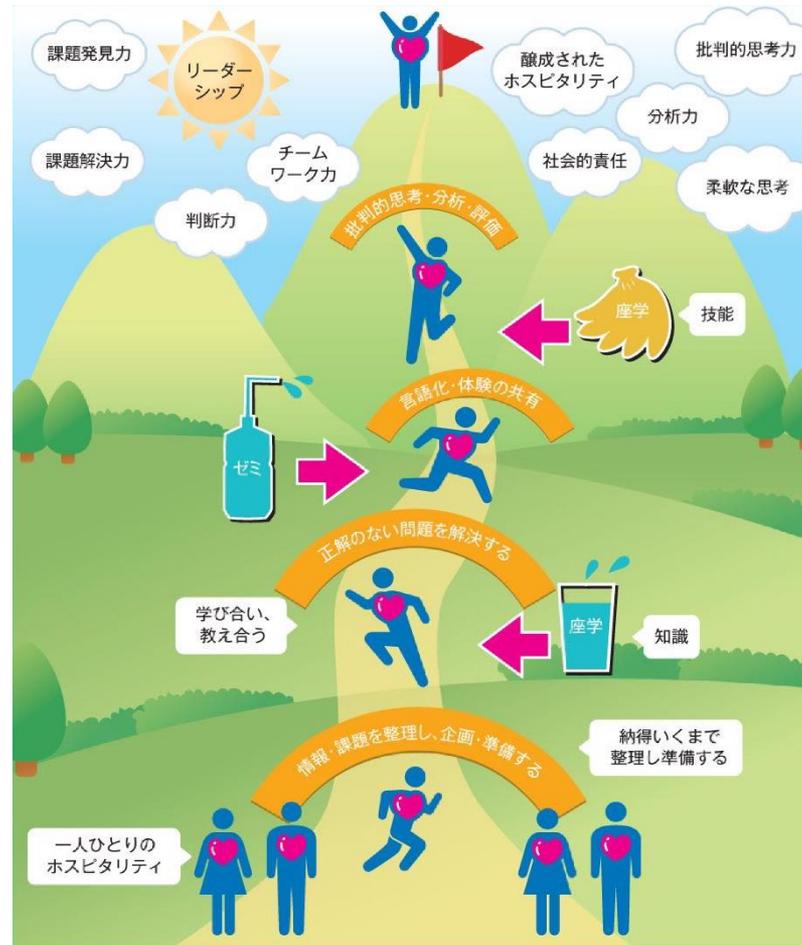
④地域デザイン型

⑤フィールドワーク型

⑥職能開発型

ただ体験するだけではなく、振り返り(反省的実践)を通して、他者ととともに協調し、学び合いながら未来を創造する力の総合的な修得を目指します

「ちちぶアクティブラーニング」 イメージ図



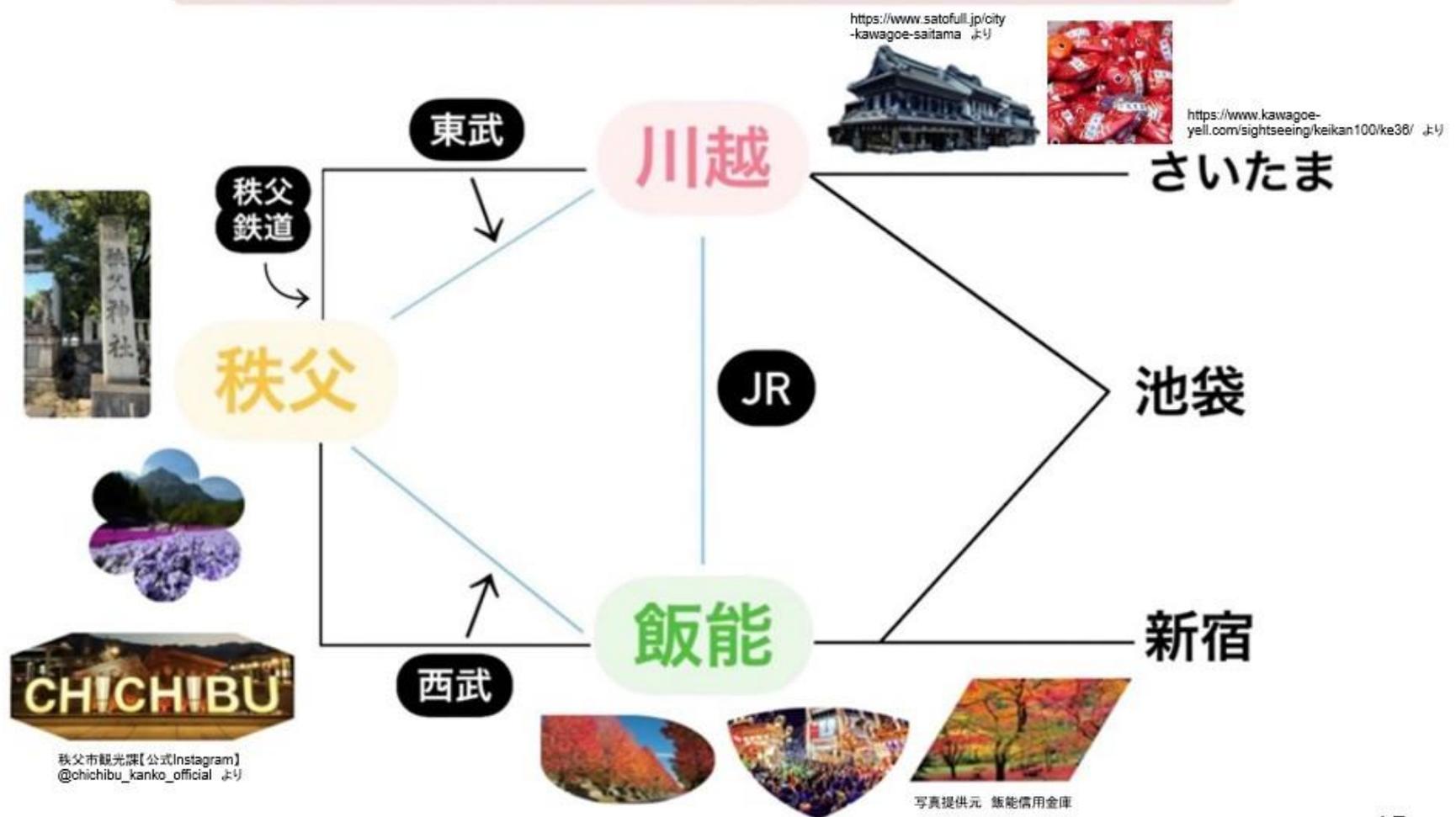
2 「ちちぶ伝習館」について(4)

(「ちちぶアクティブラーニング」イメージ)

- ・留学生を含む学生によるインバウンド等の外国人に関する調査と提言・実行
- ・「ちちぶアンバサダー」を含む秩父地域を中心とした地域企業との協働活動
- ・「Mahora稲穂山」の多様な活動との協働活動
- ・埼玉県の「ボランティアアーツリズム」や秩父市の「TENJIKU秩父」等の地域課題解決のための共同作業の実施

インバウンド観光トライアングル構想(川越・秩父・飯能) のイメージ図

インバウンド観光トライアングル 構想 (川越・秩父・飯能)



2 「ちちぶ伝習館」について(5)

参考：西武文理大学ちちぶ伝習館規程

(目的)

ちちぶ伝習館は、本学と秩父地域を中心とした関係諸団体等との交流拠点として、地域デザイン型のアクティブラーニングの開発・推進に寄与するとともに、産官学の地域連携活動の取組を通じて、本学の教育研究の発展を図り、学園並びに地域の人材育成に貢献することを目的とする

2 「ちちぶ伝習館」について(6)

参考：西武文理大学ちちぶ伝習館規程(続き)
(事業)

(1) 地域デザイン型のアクティブラーニングの
開発・推進に関する企画と管理運営

(2) 秩父地域を中心とした高校との間での、国
際教養やグローバルな課題等に係る高大連携

(3) 秩父地域を中心とした地域企業及び自治
体と連携した本学学生のインターンシップ活動
等の促進

2 「ちちぶ伝習館」について(7)

参考：西武文理大学ちちぶ伝習館規程(続き)
(事業)

(4) 秩父地域を中心とした地域企業及び自治体の社員、職員等に対する社会人教育

(5) 二地域居住による「社会システム産業」(ホスピタリティ産業)の推進

(6) インバウンド観光トライアングル構想(川越・秩父・飯能)の実現

(7) その他地域連携に関すること

3 今後の活動予定

(8月28日(水)第1回「ちちぶ二地域居住セミナー」)

9月6日(金)第3回「ちちぶ地域デザインセミナー」

10月26日(土)第4回「ちちぶ地域デザインセミナー」

インバウンド観光トライアングル構想(川越・秩父・飯能)と「ちちぶ伝習館」及び皆野町の紹介等(国際インドネシア語教育協会日本支部事務局長宮下・クットリル・イメルダ先生特別講演等、ホスピバル(西武文理大学学園祭))

2025年3月第5回「ちちぶ地域デザインセミナー」

スコットランド・イベント(都筑理事ご紹介)、秩父地域一帯

4 最後に

西武文理大学「ちちぶ伝習館」について、ご紹介する際、「西武文理大学が初めて開設する「セミナーハウス」です」と言うと分かりやすいと読売新聞の飯村毅記者からアドバイスいただきました。ぜひ使わせていただきたいと思います

引き続きのご支援方よろしくお願いいたします。